

商品概要

RS485-LoRa コンバーター
モデル: LAC-485

Ver.:1.0.0



LAC-485 とは IoT RS485 (ModBus) から LoRaへと変換する商業用コンバーターです。LoRaWAN LAC-485 モデルは既存のどの ModBus 遠隔端末装置 (RTU) からデータを集め、これらの装置を公共、或いは個人の LoRaWAN ネットワークへと繋げる仕組みになっています。このコンバーターはレジスタ時に設定すれば ModBus 装置の作動内容を変更する事も可能となっています。

製品の特徴:

- LoRa テクノロジー
- 広範囲通信
- 周波数範囲: 863~932MHz
- プラグアンドプレイ
- 簡単なセットアップ
- 早急な応答
- RS232/RS485インターフェース

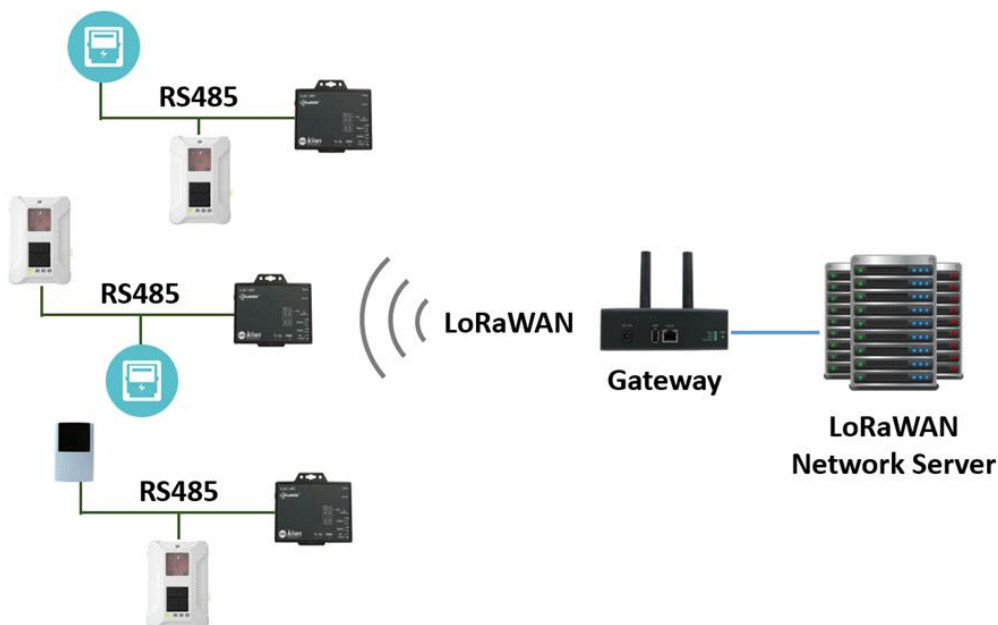
応用:

LoRaWAN ネットワークを通しての Modbus スレーブ機器のモニターと管理を以下において行います: インプット、アウトプット、電子機器、測定機器...等

主な機能:

- LoRaWAN, Class A/C
- 簡略な作業と配備
- LoRaWANTM networkを使った ModBus RTUスレーブ機器の変数(読み取り・書き込み)の管理

LoRaWAN Mode



製品スペック:

パラメータ	数値
Lora モジュール	Kiwi TLM 922S
周波数	863~ 932MHz
感度	Up to -138dBm
送信電波出力 (TX Power)	+2 ~ +20dBm
データレート	0.292 ~ 21.875Kbps
シリアルポート RS232	ハーフデュプレックス ボーレート 9600, 19200, 38400, 57600, 115200
シリアルポート RS485	ハーフデュプレックス ボーレート 9600, 19200, 38400, 57600, 115200
インプットパワー	ターミナルブロック: +5V ~ +24V Micro USB: +5V
作動時の温度	0°C ~ 50°C
寸法	89mm x 68mm x 27mm
重量	82+5g